

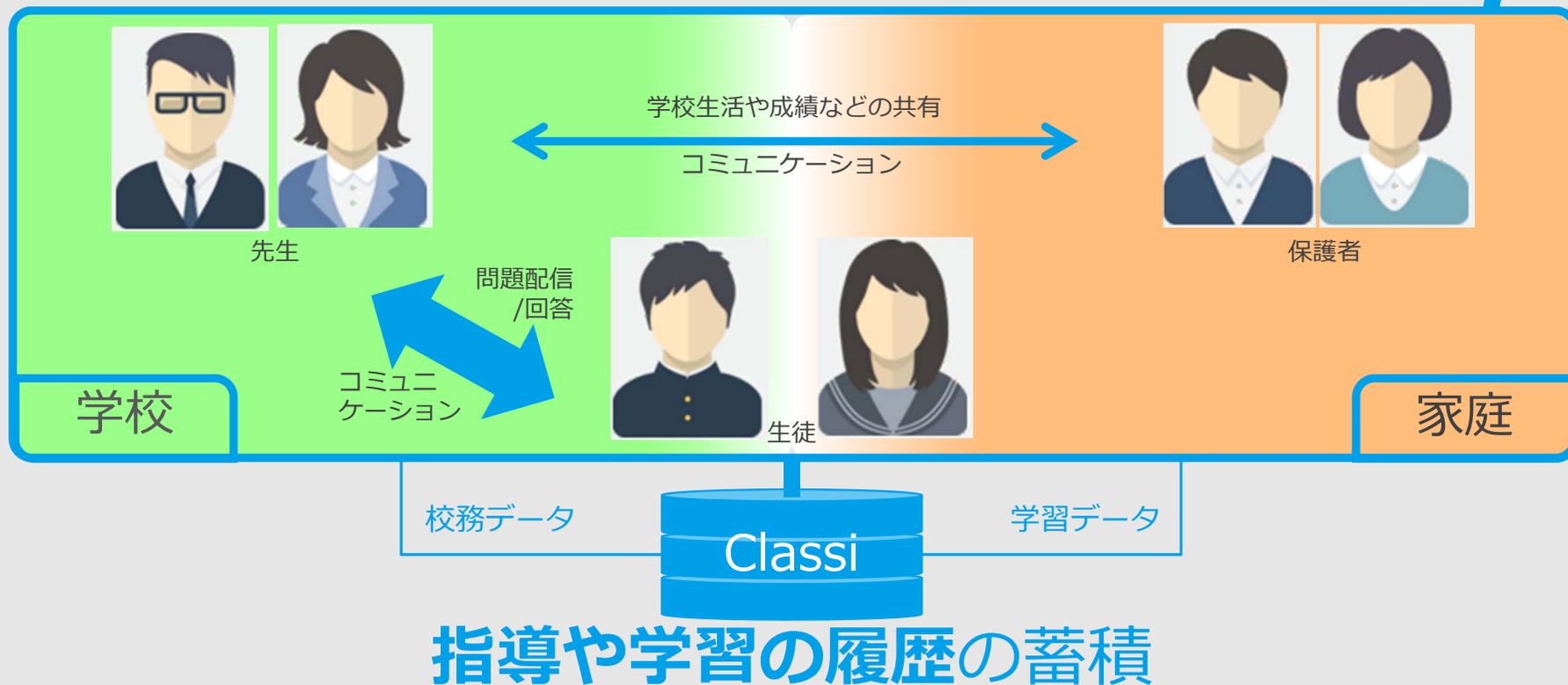
学校教育における アダプティブラーニングの可能性

Classi株式会社
代表取締役副社長
加藤 理啓

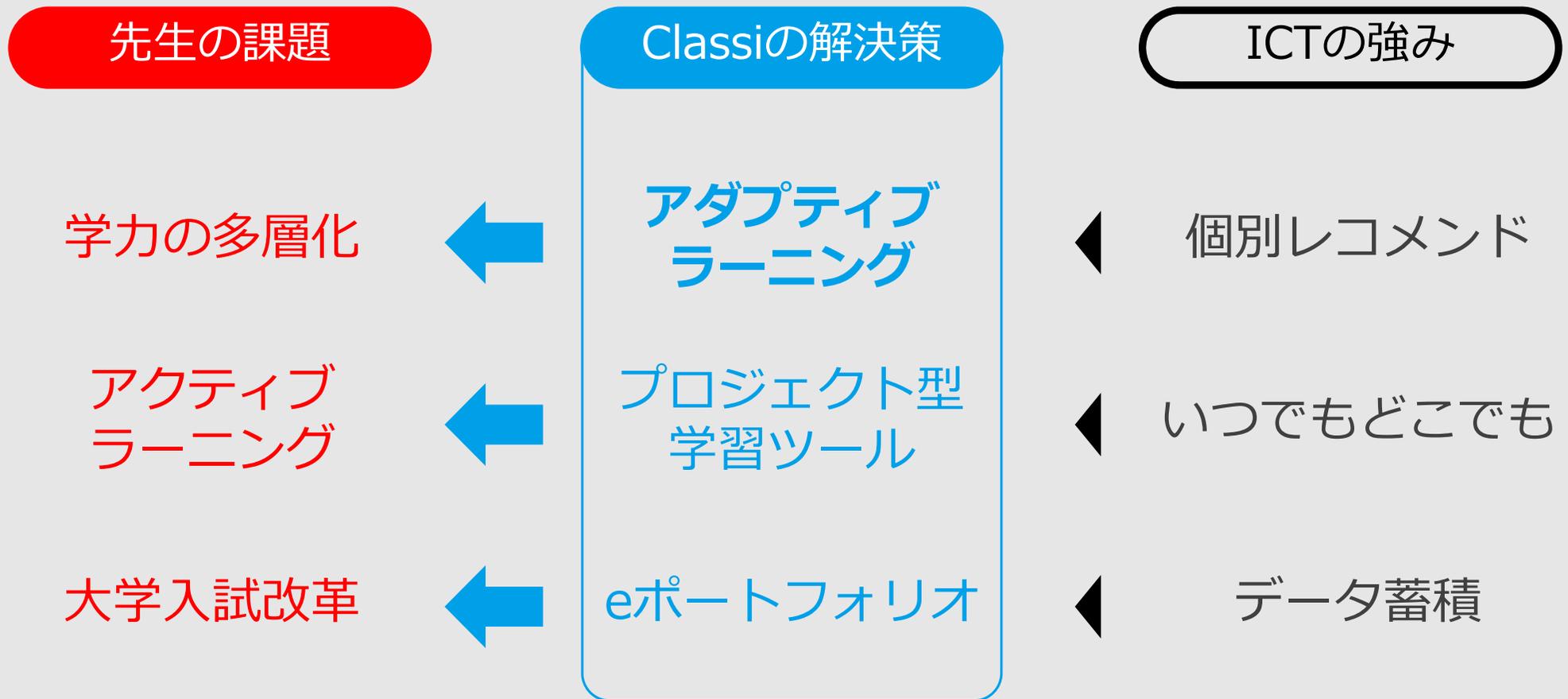
Classiとは

クラウド

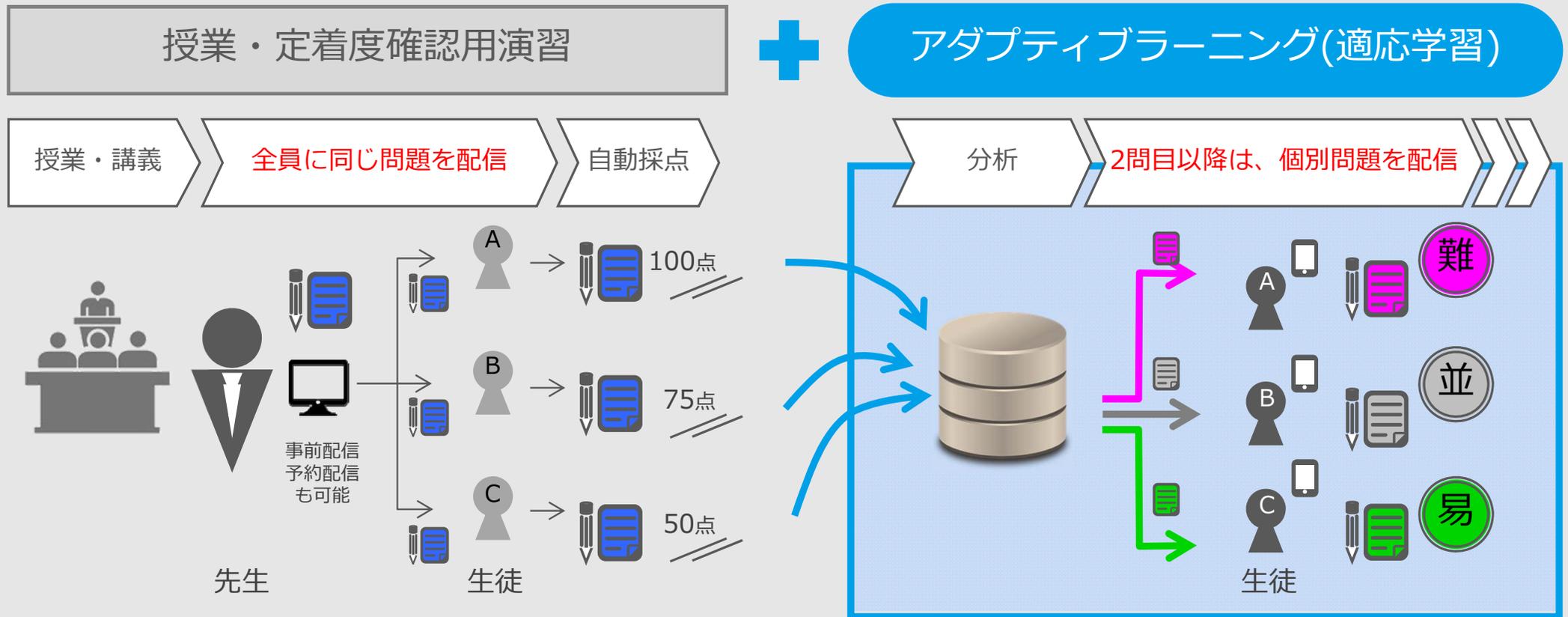
先生と生徒、学校と家庭をつなぐサービス



先生の課題とClassiの解決策

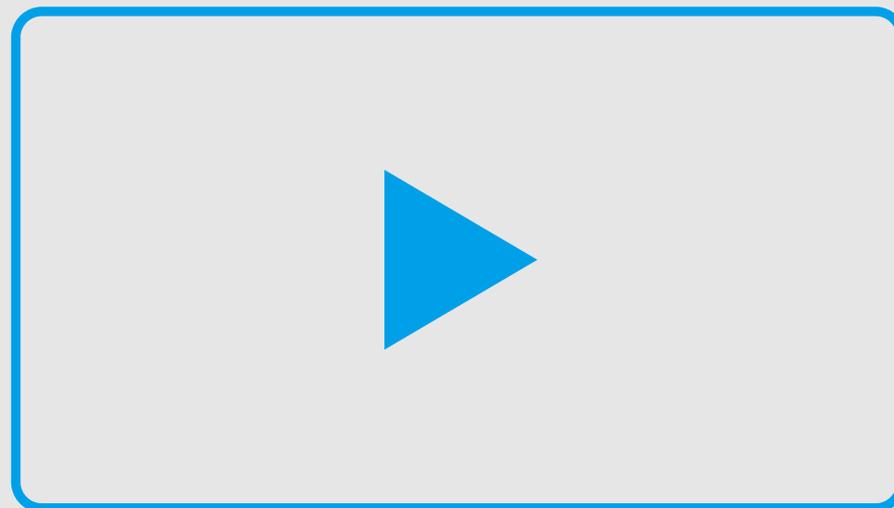


学校教育でのアダプティブラーニング

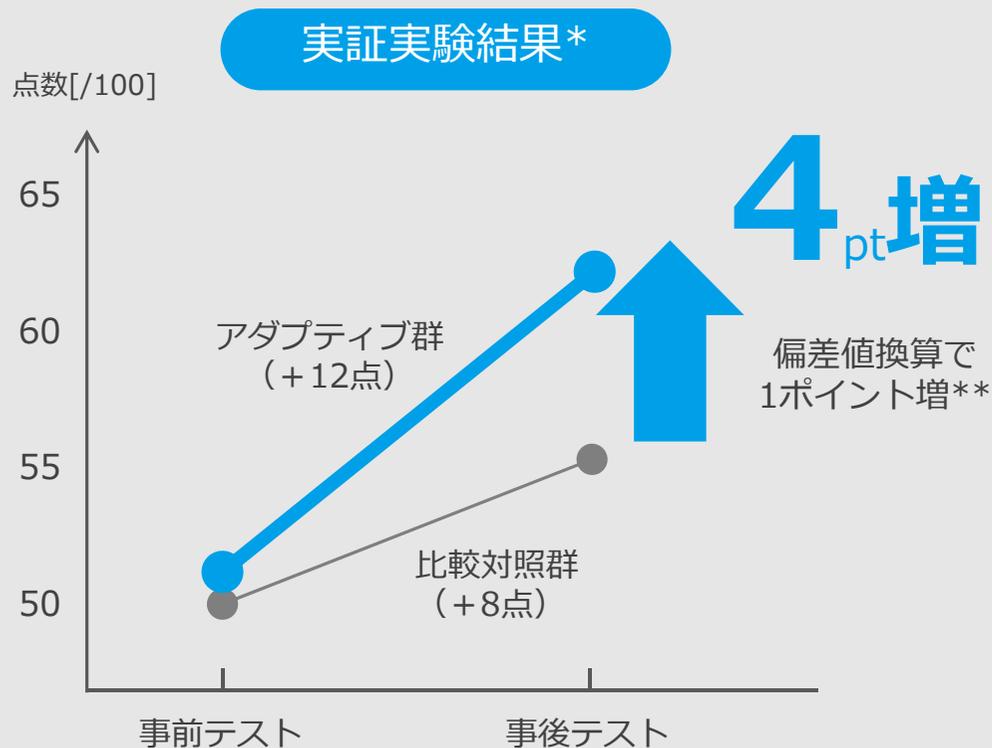


ICTを活かして個人特性*に適應した学習の仕組み
(*学習目標、学習到達度、正誤履歴、取組時間など)

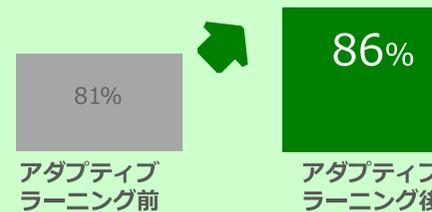
学校現場のインタビュー



学力向上という成果



学習時間が1時間/日以上と答えた生徒の割合



- * 参加者は約500名（4つの高校）
- * 参加者を2群にわけ、一方の群はAdaptive Learningの仕組みを利用してもらい、もう一方の群(比較対象群)は、ランダムに提示されるおすすめ問題を解いてもらった
- * 対象科目は数学で、期間は2015年9月～12月（約3ヶ月）
- ** この実証実験グループ内で偏差値換算をした場合に相当するポイント

アダプティブな世界

個々の子供の特性や能力に適したアダプティブラーニングには、教育に適した品質の高い多様なコンテンツが大量に必要となります。その為にも、現場の先生方の意見を取り入れながら、学校と民間企業などが共同でコンテンツを作り、また評価していくような仕組みをオールジャパンで作っていくべきではないでしょうか。また、学校のICT環境整備を加速させることは必要不可欠だと考えます。